

(別添)

2019年7月25日

NITE (ナイト)

独立行政法人製品評価技術基盤機構

中国支所

News Release

家の外で起きる事故から子どもを守る

～正しく使って、しっかり教えましょう～

—中国5県版—

1. 屋外の子どもの事故発生状況

NITE(ナイト)に通知された製品事故情報^{※1}では、屋外及び子どもが外出した先で発生した事故を整理すると、0歳から14歳までの子どもが死亡やけがなどの被害を負った製品事故は、中国地方5県(鳥取県、島根県、岡山県、広島県及び山口県)では2009年度から2018年度までの10年間に12件^{※2}ありました。

(※1) 消費生活用製品安全法に基づき報告された重大製品事故に加え、事故情報収集制度により収集された非重大製品事故やヒヤリハット情報(被害なし)を含む。

(※2) 重複、対象外情報を除いた事故発生件数。

(1) 中国5県の年度別 事故発生件数

表1に「年度別・県別」屋外の子どもの事故発生件数を示します。

表1 「年度別・県別」屋外の子どもの事故発生件数

年度	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
2009年度					2	2
2010年度			1		1	2
2011年度			2	1		3
2012年度			1	1		2
2013年度						0
2014年度				1		1
2015年度				1	1	2
2016年度						0
2017年度						0
2018年度						0
合計	0	0	4	4	4	12

(2) 中国5県の被害状況別 事故発生件数

表2に「被害状況別・県別」屋外の子どもの事故発生件数を示します。

表2 「被害状況別・県別」屋外の子どもの事故発生件数

被害状況 ^{※3}		鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	合計
人的被害	死亡						0
	重傷			2	2	2	6
	軽傷			2	2	2	6
物的被害	拡大被害						0
	製品破損						0
被害なし							0
合計		0	0	4	4	4	12

(※3) 人的被害と物的被害が同時に発生している場合は、人的被害の最も重篤な分類でカウントし、物的被害には重複カウントしない。製品本体のみの被害（製品破損）に留まらず、周囲の製品や建物などにも被害を及ぼすことを「拡大被害」としている。

2. 事故事例の概要について

中国5県で発生した屋外の子どもの事故の主な事例を示します。

① 取り出した防犯ブザーのボタン電池が破裂し、軽い火傷を負った。

2009年5月（山口県、10歳未満・男性、軽傷）

【事故の内容】

防犯ブザーのボタン電池を取り出したところ、4個のうち2個が破裂し、腕に軽い火傷を負った。

【事故の原因】

防犯ブザーのボタン電池に過電流が流れ、電池内部でガスが生じて内圧が上り破裂したものと推定される。

なお、ボタン電池は密閉された構造であることから、過電流が流れた場合に破裂する可能性があり、ボタン電池の選定時に十分な検証が行われていなかった、設計不良による事故と考えられる。

② 自転車で走行中、ハンドルポストが折れて転倒した。

2012年1月（広島県、10～14歳・男性、軽傷）

【事故の内容】

自転車で走行中、ハンドルポストが折れて転倒し、打撲を負った。

【事故の原因】

原因は、使用者が前輪を高く上げての走行や急制動を繰り返していたため、ハンドルに強い力がかかったことと、ハンドルポストに認められた溶接不良部に応力が集中したことがあり、溶接不良部に亀裂が生じ、継続使用により亀裂が進展したため、走行中にハンドルポストが折れて、転倒したものと推定される。

なお、取扱説明書には「転倒やフレーム折れ防止のためアクロバットのな乗り方の禁止」の旨、警告記載されている。

③ 扇風機の長期使用によりモーター一部の劣化し、発火。

2015年9月（広島県、0～4歳・男性、重傷）

【事故の内容】

ベビーカーを開いたところ、当該製品で幼児（1歳）が指を挟み重傷を負った。

【事故の原因】

調査の結果、ベビーカーは、展開時に折り畳み部に隙間が生じる構造であり、折り畳み部に警告表示等がなかったことから、幼児が右手をかけている事に気付かないまま、使用者が当該製品を展開操作したため、折り畳み部のハンドルパイプと樹脂製ハンドル受け部間で指を挟んだものと推定される。

3. 屋外の子どもの事故の実験映像について

屋外の子どもの事故の実験映像及び静止画をご希望の場合は、下記のお問い合わせ先までご連絡ください。

なお、映像をご使用の際、クレジットは「製品評価技術基盤機構+NITE のロゴ」としてください。

(本件に関するお問い合わせ先)

〒730-0012 広島市中区上八丁堀6-30 広島合同庁舎3号館
独立行政法人製品評価技術基盤機構 中国支所
担当者：灰川、木下、折田
電話：082-211-0411

以上